

# 東西条地域センターだより

## 第38号

令和元年6月25日発行

東西条地域センター 〒739-0007 東広島市西条土与丸 2-3-4 TEL・FAX 082-421-2023

### 夕暮れは 人に近づく 夏つばめ (大井雅人)

季語は夏燕。春に南方から渡ってきた燕は、4～7月に通常2回産卵する。産卵後1か月余りで巣立ちをし、成鳥ともども各地で軽快に飛翔する姿が見られる。青田をかすめて飛ぶ姿はいかにも夏らしくすがすがしい。六月は梅雨の時期にあたり、日本列島の南から梅雨入りの知らせがしだいに届いてくる。6月22日ごろには夏至を迎え、昼間が最も長い季節となる。

(俳句歳時記・角川学芸出版より)

6月は梅雨。ちなみに入梅とか梅雨の「梅」は、ちょうどこのころ梅の実が熟することから出ているそうです。また高温多湿であることから食中毒が多発するのもこの頃、細菌の繁殖に最適の気候だそうです。たまの晴れ間を十分活用し、風通し、家具、食器類などの手入れをし、とにかく不衛生になりがちな梅雨どきを無事に過ごすよう心がけましょう。

(記：センター長)



《センター花壇アジサイ》

### 《 頑張った・楽しかった！！ 》

#### 第31回東広島市民スポーツ大会に参加して

令和元年6月2日(日)市民スポーツ大会の陸上の部に東西条小学校区として参加しました。今年の大会は陸上競技場の改修により、体育館の中での開催となり、ストラックアウトや大玉ころがし等4種類の競技に約50名の選手の方々が参加し、各競技に汗を流されました。順位は34校中29位という成績でしたが、参加いただいた事に感謝しております。お忙しい中、選手の皆さん大変ありがとうございました。

また、球技の部は、9月22日(日)に開催の予定であり、たくさんの地域の方の参加をよろしくお願い致します。(健康・生涯学習部会 岡田育三)



### 「警戒レベル・3か4」で避難しましょう！！

日本は世界的に見ても災害が多い国であるため、復興はもちろん、防災に力を入れなければなりません。気象庁は5月29日、豪雨で土砂災害や洪水の危険が予想される際、生き残るための行動を5段階表示する「大雨・洪水警戒レベル」の運用を始めました。警戒レベルは①で災害への心構えを高め、②で避難場所・ルートの確認を含む避難準備を行う。③で高齢者らは避難を始め、その他の人も避難準備や自主避難を始める段階。④は全員避難。⑤はすでに周囲で災害が発生している恐れが高く、命を守る最善の行動を取る。高齢者は避難時の携行品に「服薬中の薬」を忘れないように！



《市民一人1学習、1スポーツ、1ボランティア 地域センターをご活用ください》

夏休み 8月25日(日)  
親子で楽しむ竹細工

そうめん流し用 MY コップ、はし作り

場所：東西条地域センター

対象：小学生の親子

参加費：

持ち物：のみもの、タオル

定員：10家族 先着順

申込み締切：8月19日



夏休み  
自由研究

8月3,17,23日

“理科っておもしろい”

講師：池田秀雄先生(広島大学名誉教授)

場所：東西条地域センター

対象：小学3年生以上6年生まで

学習範囲：理科全般

持参物：筆記用具、水筒

参加費：無料

定員：先着20人

申込み締切：7月24日



のぞいてみよう 美術の世界

1979年に東広島市立美術館が設立され、2020年に新たに美術館が建設されます。40年の歴史を振り返るとともに今、美術の世界を身近に感じ、美術鑑賞の楽しみをあじわうために暦から読み取る日本の歴史的美術の世界をのぞいてみましょう。興味深い楽しいお話を聞くことができます。(入場無料)

日時：9月14日(土)13:30~15:30

10月12日(土)13:30~15:30

講師：<sup>かなた</sup>金田 <sup>すすむ</sup> 誓 先生(広島大学名誉教授)

内容：暦から見た美学

「生活に役立つ数学」

色々な図形の見方・考え方を学び  
新しい発見に出会いましょう!

“ 図形から何が見える? ”

“円・三角形・四角形の性質の不思議”



日時：9月28日(土)13:30~15:00

12月7日(土)13:30~15:00

講師：今岡光範先生(広島大学名誉教授)

持参物：さし(18cm位の普通の直定規)

「令和元年度 夏・秋 の 東西条地域センターの主催講座 募集中！」

場 所：東西条地域センター(東広島市西条土与丸2-3-4 ☎・Fax 421-2023)

申込の際、氏名・住所・電話番号をお伝えください。

「安心安全なまちを子ども達に!」「大人たちが安心して働いて暮らしていける社会が、子どもにとっても安全な社会」と思います。日頃から顔見知りの方が近くにおいて言葉を掛け合うだけで安心感が得られる。そのためにも大人自身は積極的に挨拶をし、「あいさつの見本」を示しましょう! 《人と人の支え合いにより、孤立しない居場所で地域とつながろう》